

美しが丘

かい だん

MAP vol.2

- 階段
- スツール
- 公園
- クルドサック
- 等高線

階段を探してみよう

美しが丘は緑の豊かな丘の街。
街の中には階段がいっぱい！
この地図は図のように階段の場所と
段数がわかるようになっているよ。

段数 **22** 階段

左のような階段を見つけて
何段あるのか数えてみよう。



100段階段
プロジェクト



100段階段プロジェクト

100段階段を登ってみよう！！

100段階段の高低差は・・・17m
 富士見ポイントまで行くと・・・35m
 って、どのくらい？

100段階段 富士見ポイントまで

20回登れば	10回登れば	東京タワー (333m)
37回登れば	18回登れば	スカイツリー (634m)
14回登れば	7回登れば	東京都庁 (243m)
222回登れば	108回登れば	富士山 (3776m)
520回登れば	253回登れば	エベレスト (8848m)



<https://100dan-kaidan.org>



美しが丘階段コラム エピソード 1

遊歩道にいる邪魔なやつ

ボクは、遅ればせながらやつと補助輪が取れて、友達と自由に街中を自転車で走り回って遊んでいた…今から40年くらい前のこと。
 美しが丘4丁目の平川神社の神社公園(美しが丘第7公園)を拠点に遊んでいたボクらは、神社へと続く公園の間のロータリーや公園の中が自転車レースの主戦場。でも、ときには変化を求めて遠征することもあるんだ。

東はロケット公園(美しが丘公園)から西は三叉路公園(美しが丘第6公園)まで。自転車を乗り回すボクらは街中が遊び場だ。
 カバ公園(美しが丘第2公園)で遊ぶときは、北川酒店の前の横断歩道を渡ったところから公園まで競争したり。旧シェアハウス前から奥のクルドサックを回って戻ってくるレースをしたり、遊歩道をコースにして「天ぶらのことぶき」をゴールにしたり。

北川酒店の上の一角のL字の遊歩道の中をコースにするときもある。

一通りレースをして飽きると…今度は「ライオン公園(美しが丘第三公園)行って遊ぼうぜ！」

遊歩道から道路を渡ってライオン公園に向かうんだ、空き地の横の遊歩道に入って。

第1ラウンドはクリアしちゃうんだ、友達は。みんな身軽で、自転車も18インチでちょっと大きいから余裕なんだ。でもボクは…太っちょなのに自転車はちょっと小さ目の16インチ。だから邪魔してくるんだ、ボクは恰好の餌食だ。遊歩道に入るために道路から立ち乗りで少し勢いをつけて、直前でハンドルをクイツと引っ張って前のタイヤを上げる、ウイリーするみたいに。

そうすると乗り越えられるんだ、最初のはヘッチャラさ。でも、すぐヤツが邪魔をする。

そいつを強引に乗り越えようとする…さっき乗り越えたのが今度は後ろのタイヤを邪魔してくる。

そうするとニツチもサッチいかない。バランスを崩して…最悪のときは転倒だ。なんて邪魔なヤツなんだ。

今日もダメだったかあ…諦めて自転車を降りて自転車を手で押して上がる…悔しさと惨めにさいなまれながら、その邪魔な「一段階段」を。

その頃には、もう前に友達の様は見あたらない。

第2ラウンド「ライオン公園へと続く階段スロープ」もとっくにクリアして、先にライオンの遊具で遊んでるんだろうな…。

美しが丘階段コラム エピソード 2

階段あそび(グリコ)

階段の下から頂上のゴールまで、じゃんけんをして勝った人その出した手に応じて進み、最初にゴールした人が勝となるゲーム。

グーで勝ったときは、「グリコ」と言いながら3歩進む。チョキで勝ったときは、「チョコレイト」(チョコレート)と言いながら6歩進む。パーで勝ったときは、「パイナップル」(パイナップル)と言いながら6歩進む。

進む際には「グ・リ・コ」とか、「パ・イ・ナ・ツ・プ・ル」、「チ・ヨ・コ・レ・イ・ト」など

一文字ずつみんなに聞こえるように大きな声で教えながら一歩ずつ進む。

「チョコレート」は、「チョコレイト」派と「チョコレイト」派があるみたい。

3歩の「グリコ」で勝つよりも、6歩の「チョコレイト」や「パイナップル」で勝ち進むほうが多く進めるので、できるだけチョキやパーで勝って多く進むのが早くゴールするコツ？

チョキとパーどっちも6歩なら…パーよりもチョキが強いので、チョキを出す？

それとも…チョキに勝つのはグーだから、3歩しか進めないけどグーで勝って少しでも進む？

でも相手がパーを出したら負けちゃって進めないし…じゃあどれを出せばいいんだよー。…と、いろいろ悩みながら相手との駆け引きにハラハラドキドキ。

何人かでやっていて、一人だけずっと進めなくて置いてきぼりにされると…寂しくなっちゃうけどね。

最初の一人がゴールしたら終わりとか、全員がゴールするまで勝負が終わらないとか、どっちのルールでも良いよ。

また、グーで勝ったときの「グリコ」を「グリコのオマケ」で7歩進める、グー最強ルールもあったよ。地域や世代によって、いろいろなローカルルールがあるみたい。

あなたの「グリコ」は…どんな「グリコ」？

美しが丘階段コラム エピソード 3

ABC公園の階段



通称ABC公園(美しが丘第4公園)には東西に階段がある。その段数にそれほど差はないが、その趣は全く異なる。

東側の階段は住宅が迫っているせいか圧迫感があり、狭い印象を受ける。夏は公園の木が繁り、昼間でも薄暗い。でもそれが鳥たちには心地良いのか、常にさえずりが聞こえる。特に多いのがヒヨドリ。

ここを名付けるなら、『小鳥のさえずり階段』とでもしようか。

また、この階段の更なる魅力は狭い遊歩道の先につながった急こう配のため、上からは下の様子が見えない。まるで奈落の底に向かっていく錯覚を受ける。危険と言えはその通りではあるが、その先への興味を誘う。



西側の階段は高圧線の鉄塔に向かって伸びている。左右にさえぎるものがないので、むき出しのコンクリートが強調される。一見するとありきたりな無機質な階段に思える。

しかし、ここには二つの階段が並行して設置されている。特に面白いのは左側で、下層階から上層階の住宅に行くための階段なのだ。私有地なのか、でも境界フェンスは更に左にあり、どう見ても公共の道路に思える。不思議だ。

この階段はさしずめ『謎の二重階段』と呼びたい。

100段階段今昔写真

